

<部活動地域移行について>

部活動地域移行とは、部活動の代わりに、スポーツや文化芸術活動に継続して「親しむことができる」「チャレンジできる」機会を確保するための取組です。まずは、休日（土・日・祝日）について、「部活動」から「地域クラブ」で活動にする計画を進めています。

○今、千葉市では、中学校の休日に行う活動を「部活動」から「地域クラブ」で活動にする改革をしています。「地域クラブ」は、部活動と少し違うところもあります。



- ① 指導者は地域の方が指導します。（部活の先生が指導する場合があります。）
- ② 活動場所は、部活動と同じで、中学校の施設です。
- ③ 地域クラブには、自分の学校の生徒だけでなく、近くの学校の生徒が参加することがあります。
- ④ 自分の学校に希望するクラブが設置されていない場合は、近くの学校のクラブに参加できます。

※まだ、地域クラブへ変わるためのテスト（実証事業）中なので、一部の種目に限ります。

なんで部活動を地域クラブにするの？

今の部活動の仕組みを続けるには、大きな課題があります。そのため、これからも皆さんがスポーツや文化活動が続けられるように改革が必要となっています。

Point1 生徒数が減ってる？

中学生の人数が年々減ってきています。また、学校以外の活動場所がたくさんできています。

そのため部員数や部活数が以前と比べ減っており、

「1つの学校でチームが組めない」

「人数がいらないから満足な練習ができない」

「後輩が入らず廃部になってしまった」

「部活動が少なくて、自分が取り組みたい活動ができない」

などの問題がおきています。

Point2 先生も困ってる？

部活動の先生でもその競技の経験がなく、専門的な指導がしてあげられなくて困っている先生や、休日にも部活動の先生としてがんばっているけど実は長時間労働で困っている先生がいます。



令和7年度はどうなるの？

- ✓ これからも平日の部活動は、今までと同じ学校単位の活動として行います。
- ✓ 令和7年度は、学校内のいくつかの部活動で、休日の活動を地域の方が指導を行う実証事業を行います。（学校内でも実証事業に参加する部活動、参加しない部活動があります。）
- ✓ 「地域クラブ」の指導者は、競技歴や指導歴がある地域の方、指導を希望する先生方です。

千葉市の生徒数推移

